

しまね伝統芸能祭2021

SHIMANE DENTOGUINOU FESTIVAL
"HARENOHI"

ハレの回

島根県には豊かな自然と風土に生まれ脈々と受け継がれてきた誇るべき伝統芸能や郷土芸能が数多く残されています。

先行きの見通しが難しい日々が続いていますが、生きていくうえで不可欠な明日への活力になることを願い、日常生活から解放される「ハレ」の日とそこから派生する「祭」をテーマに「しまね伝統芸能祭2021」を開催します。

笑顔があふれだす。そんな一日になりますように。



どじょうすくい体験 ワークショップ in グラントワ

最高に楽しい! 公演前のひとときに、ご家族で、お仲間同士で、どじょうすくいを体験してみませんか? たくさん写真を撮って楽しい思い出に!

定員
10名
(予定)

日付 **9/23(木・祝)**

時間 **11:00~(約20分)**

会場 **グラントワ中庭**

参加費 **1,000円**(手ぬぐい、鼻あて、保険料込)

申込方法 **グラントワホームページ、または右記QRコードから、申込フォームに必要事項を入力の上お申し込みください。**
<https://ws.formzu.net/dist/S77116006/>



申し込みフォームはこちらから

※申込開始:8/1(日)9:00受付開始 ※参加者の年齢・性別・経験は問いません
※新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら実施します。
※雨天の場合、大ホールホワイエにて開催します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためお願い

以下に該当される方はご来館をお控えください。

- 発熱、咳などの症状のある方、体調不良の方
 - 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴のある方
- 来館時のお願い



※37.5度以上のお客様は、ご入場をご遠慮いただく場合がございます。
※なお、感染状況により予定を急遽変更・中止する場合があります。ご来場の際はホームページなどで最新情報をご確認ください。

島根県の 魅力発信!

昨年(2020年)の「しまね伝統芸能祭」の取り組みとして島根県内で継承されている伝統芸能の魅力を多言語で国内外へ発信しています。今年の公演の様子もダイジェスト版(英語字幕付き)で公開予定。
<https://www.shimafes.com/>

お問い合わせ

島根県芸術文化センター「グラントワ」
益田市有明町5-15 TEL.0856-31-1860
<http://www.grandtoit.jp>

◆出演予定団体・演目紹介



益田東高等学校 神楽部

しお ばらい
塩 祓
(益田市)



見どころ 東西南北の四方を舞い清めて、神々を待つ準備を整えます。この舞には石見神楽の基本の動作が含まれています。

団体紹介 平成15年に益田地元社中の協力の下、神楽同好会を発足、その後、神楽部へ。文化祭や予備会等の学校行事、地域の催しや福祉施設などで上演。日本遺産に認定された石見神楽の素晴らしい伝統を少しでも繋げていきたいとの気持ちで日々練習に励んでいます。

うら
都治神楽社中

恵比須
(江津市)



見どころ 結婚式などで舞われることも多いおめでたい神楽。子どもにも大人気!

団体紹介 昭和44年の発足以来、神社の例祭はもとより県内外の諸行事へ積極的に参加。社中の基本理念として、「残胸再観」(お客様の胸に残り再び観たいと思っただく)を旨として社中一丸となり古典的な神楽あるいは新曲神楽の習得に精進、研鑽を重ねている。

安来節保存会

安来節・どじょうすくい (安来市)



見どころ どじょうすくいのコミカルな動きに大笑い!

団体紹介 北前船の船頭たちによって全国の民謡や、田植歌、船歌などが盛んに交流し、それに獨創性を加えた「さんご節」をさらに改良したものが安来節の原型。安来節演芸館では一日4回安来節、民謡、銭太鼓、どじょうすくい(男踊り)、女踊りが楽しめます。

石見神楽須子社中

岩戸
(益田市)



見どころ 石見神楽を代表する神々しい演目

団体紹介 昭和45年ごろ神楽同好会として設立、昭和48年「須子神楽社中」として本格的に活動開始、平成14年「石見神楽須子社中」と改名。地元神社の秋季例大祭での神楽奉納のほか、県内外の各種イベントにも出演。

